

令和8年6月定例月議会

6月補正予算参考資料
(第2号) (追加分)

<目 次>

【議案第2号 令和8年度四日市市一般会計補正予算（第2号）】

<追加資料>

- 生成A Iパイロット校事業について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

- 近鉄四日市駅南自転車等駐車場、近鉄四日市駅北自転車等駐車場及び
レンタサイクルポートの指定管理者制度の導入について・・・・・・・・ 4

<追加資料>

生成A Iパイロット校事業について

1. リーディングDXスクール事業と生成A Iパイロット校事業との違い

①令和7年度 リーディングDXスクール事業

目 的：1人1台端末とクラウド環境を活用した、情報活用能力の育成に向けて効果的な授業実践事例を創出する。

認 定 校：浜田小・内部小・橋北中・桜中

実施内容：タブレット端末等を活用した授業実践についての研究、公開授業

②令和8年度 生成A Iパイロット校事業

目 的：リーディングDXスクール事業の後継事業としてこれまでの目的に加え、国が開発するA Iを含む教材の実証を行う。

指 定 校：浜田小・港中 協力校：内部小

実施内容：教育研修会、先進地視察、文部科学省から提供される生成A Iの教材実証、公開授業

2. 令和7年度 リーディングDXスクール認定校の効果

- ・児童生徒が日常的にタブレット端末等を活用することで、情報を整理・分析する経験を積み重ねることができた。
- ・招聘した講師に指導・助言を受けながら、指導方法等を工夫してきたことで、クラウド環境を活用して、児童生徒の意見や考えを共有できる授業づくりが進んだ。

3. 令和8年度 生成A Iパイロット校事業の指定校、協力校の選定経緯

- ・市立小中学校に対して参加希望調査を行ったところ、内部小・浜田小・港中が希望した。
- ・希望した3校を国に申請した結果、浜田小・港中が指定校、内部小が協力校に認定された。

4. 令和8年度 生成A Iパイロット校事業 講師と講師報償費

講 習 内 容：タブレット端末等や生成A Iを活用した「主体的・対話的で深い学び」の授業づくりや情報活用能力の育成について助言をいただく。

招聘予定講師：桃山学院大学 准教授 木村明憲氏
東京都教職員 白杉亮氏
山梨大学 准教授 三井一希氏
名古屋大学 教授 中谷素之氏

講師報償費

12,000円×(3時間×2回+4時間×3回) = 216,000円
14,000円×3時間×2回 = 84,000円
合計 = 300,000円

**近鉄四日市駅南自転車等駐車場、
近鉄四日市駅北自転車等駐車場及び
レンタサイクルポートの指定管理者制度
の導入について**

1. 指定管理者制度の概要

指定管理者制度は、サービス向上や経費節減を目的として、「公の施設」の管理運営について、企業やNPO法人などの民間事業者に委任するものである。

本市では、北部墓地公園（平成16年度）から順次導入を進め、令和8年度現在、17施設において指定管理者制度による管理運営を行っている。

2. 自転車等駐車場における指定管理者制度の導入

近鉄四日市駅周辺における自転車等の放置を防止し、良好な都市環境を保持すること及び自転車利用者等の利便性向上を図ることを目的に、近鉄四日市駅南・北自転車等駐車場を設置している。

また、自転車を近距離公共交通機関の一つとして市民及び本市を訪れる方の利便に供するため、近鉄四日市駅北自転車等駐車場内とJR四日市駅の構内にレンタサイクルポートを設置している。

これら施設の管理運営については、利用者へのサービス向上や経費の節減を図ることを目的に、平成18年度から指定管理者制度を導入している。

3. 自転車等駐車場における指定管理者制度の継続

指定管理者による管理運営においては、自転車等駐車場の一時利用での交通系電子マネーによる支払いや、どちらのレンタサイクルポートでも自転車の返却が可能となる相互利用などの取り組みにより、利用者のサービス向上が図られてきたところである。

また、指定管理者制度の導入に伴い、市が直営で運営する場合と比較して5年間で約20,000千円の経費の節減が図られる見込みである。

現在の指定管理期間は令和8年度で終了することになるが、上記の指定管理者制度の効果を踏まえ、引き続き、令和9年度からの5年間も指定管理者制度による管理運営を行う。